



安全データシート

Copyright, 2017, 3M Company

All right reserved.

本情報は、3Mの製品を適切にご使用頂くために作成したものです。複製ないしダウンロードする場合には、以下の条件をお守り下さい。（１）当社から書面による事前承認を得ることなく情報を変更したり、一部を抜粋して使用しないで下さい。（２）本情報を営利目的で転売もしくは配布しないで下さい。

SDS番号	37-9585-3	版	1.00
発行日	2017/11/08	前発行日	初版

この安全データシートはJIS Z7253:2012に対応しています。

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称

ECSST 1050TC

会社情報

供給者	スリーエム ジャパン株式会社
所在地	本社 東京都品川区北品川6-7-29
担当部門	電子用製品技術部
電話番号	042-779-2179

2. 危険有害性の要約

GHS分類

皮膚感作性物質： 区分 1

GHSラベル要素

注意喚起語

警告

シンボル

感嘆符

ピクトグラム



危険有害性情報

H317

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。

注意書き**安全対策**

P280E

保護手袋を着用すること。

応急措置

P333 + P313

皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：医師の診断／手当てを受けること。

廃棄

P501

内容物／容器を国際，国，都道府県，市町村の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

成分	CAS番号	重量%
銅	7440-50-8	40 - 70
ポリエチレンテレフタレート	25038-59-9	30 - 60
アクリル酸アルキルエステル共重合物	26760-85-0	1 - 5
酸化アルミニウム	1344-28-1	<= 1
キャストールオイル、TDIポリマー	67700-43-0	<= 1
ヘキサメチルシクロトリシロキサンポリマー	9016-00-6	<= 1
ニッケル	7440-02-0	<= 1

4. 応急措置**応急措置****吸入した場合**

応急処置は不要。

皮膚に付着した場合

直ちに多量の水で15分以上洗浄する。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。症状が続く場合は医療機関を受診する。

眼に入った場合

応急処置は不要。

飲み込んだ場合

応急処置は不要。

予想できる急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

毒性学的影響についてはセクション11を参照。

応急措置を要する者の保護に必要な注意事項

適用しない。

5. 火災時の措置

消火剤

火災の場合：水あるいは泡消火薬剤などの、通常の燃焼物質用の消火薬剤を使用すること。

特有の危険有害性

本製品では予想されない。

消火作業者の保護

消火作業者への特別な防御措置は予想されない。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置

他のセクションの使用上の注意を見る。

環境に対する注意事項

適用しない。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

回収した物質は、国内外の法令や規則にしたがって、できるだけ早く廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

工業用又は専門家用に使用を限定する。粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。眼、皮膚、衣類につけないこと。この製品を使用する時には、飲食又は喫煙をしないこと。取扱後は手指をよく洗うこと。汚染された作業衣は作業場から出さないこと。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。

保管

熱から離して保管する。酸から離して保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

管理項目

許容濃度及び管理濃度

セクション3に表示されている成分名が、以下の表に見当たらない場合は、当該成分についての適切な作業時の許容濃度または管理濃度がないことを示している。

成分	CAS番号	政府機関	許容濃度または管理濃度	備考
不活性あるいは有害なダスト	1344-28-1	ISHL	TLV（計算値）（ダストとして）（8時間）：0.025mg/m ³	100%と仮定して計算
酸化アルミニウム	1344-28-1	JSOH OELs	TWA（呼吸性ダストとして）（8時間）：0.5mg/m ³ 、 TWA（総ダストとして）（8時間）：2mg/m ³	

不溶性アルミニウム、化合物	1344-28-1	ACGIH	TWA（呼吸性分画）：1mg/m ³	
ニッケル	7440-02-0	JSOH OELs	TWA（8時間）：1mg/m ³	
ニッケル	7440-02-0	ACGIH	TWA（吸入性分画）： 1.5mg/m ³	
銅	7440-50-8	JSOH OELs	限界値は未設定	
銅のヒュームとして	7440-50-8	ACGIH	TWA（銅のヒュームとして）：0.2mg/m ³	
銅のダストあるいはミストとして	7440-50-8	ACGIH	TWA（銅のダストあるいはミストとして）：1mg/m ³	

ACGIH：American Conference of Governmental Industrial Hygienists

AIHA：American Industrial Hygiene Association

ISHL：労働安全衛生法作業環境評価基準

JSOH OELs：日本産業衛生学会許容濃度

TWA：時間加重平均値

STEL：短時間ばく露限界値

CEIL：天井値

ばく露防止策

設備対策

空気中の有害物質をそれぞれの許容濃度以下に制御し、粉じん、フェーム、ガス、ミスト、スプレーをコントロールするためにも、一般的な希釈換気あるいは局排換気を行う。換気が適切に実施できない場合は、呼吸保護具を使用する。

保護具

眼の保護具

特に必要としない。

皮膚及び身体の保護具

ばく露評価に準じた皮膚接触を防止するために、関連した法令で認められた保護手袋・保護衣を選択・使用する。

推奨される手袋の材質：ニトリルゴム

呼吸用保護具

特に必要としない。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理・化学的性質

外観

物理的状态：

形状、色、臭い

臭いの閾値

pH

融点・凝固点

沸点、初留点及び沸騰範囲

引火点

蒸発速度

引火性（固体、ガス）

固体

テープ

黒色、無臭

データはない。

適用しない。

データはない。

適用しない。

データはない。

適用しない。

区分されない。

燃焼点（下限）	データはない。
燃焼点（上限）	データはない。
蒸気圧	適用しない。
蒸気密度	適用しない。
密度	0.8 - 1.5 g/cm ³
比重	0.8 - 1.5
溶解度	データはない。
溶解度（水以外）	データはない。
溶解度（水以外）	データはない。
n-オクタノール/水分配係数	適用しない。
発火点	データはない。
分解温度	データはない。
粘度	データはない。
モル重量	適用しない。

10. 安定性及び反応性

反応性

この物質は、特殊条件下では薬品と反応する可能性がある。このセクションの他の項目を参照する。

化学的安定性

安定。

危険有害反応の可能性

有害な重合反応は起こらない。

避けるべき条件

熱。
火花ないし炎

混触危険物質

強酸

危険有害な分解物

物質	条件
知見はない。	

11. 有害性情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しない場合があります。また、成分の含有量が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、含有成分の毒性情報が、製品の区分、ばく露時の兆候や症状に一致しないことがあります。

毒性学的影響に関する情報

ばく露による症状

組成の試験結果や情報より、下記の健康影響が考えられる。

眼に入った場合

人体への健康影響は考えられない。

皮膚に付着した場合

皮膚過敏症のヒトにおける非光感作性アレルギー皮膚反応： 発赤、腫脹、水疱形成、かゆみなどの症状。

吸入した場合

人体への健康影響は考えられない。

飲み込んだ場合

人体への健康影響は考えられない。

毒性データ

セクション3に開示されている化学成分で以下に情報が無い場合は、そのエンドポイントに対して利用できるデータが無い、分類するに十分なデータが無い場合があります。

急性毒性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
製品全体	経口摂取		利用できるデータが無い：ATEで計算。5,000 mg/kg
銅	皮膚	ラット	LD50 > 2,000 mg/kg
銅	吸入－粉塵/ ミスト（4 時間）	ラット	LC50 > 5.11 mg/l
銅	経口摂取	ラット	LD50 > 2,000 mg/kg
ポリエチレンテレフタレート	皮膚		LD50 推定値> 5,000 mg/kg
ポリエチレンテレフタレート	経口摂取	ラット	LD50 > 5,000 mg/kg
酸化アルミニウム	皮膚		LD50 推定値> 5,000 mg/kg
ニッケル	皮膚		LD50 推定値> 5,000 mg/kg
酸化アルミニウム	吸入－粉塵/ ミスト（4 時間）	ラット	LC50 > 2.3 mg/l
酸化アルミニウム	経口摂取	ラット	LD50 > 5,000 mg/kg
ニッケル	吸入－粉塵/ ミスト（4 時間）	ラット	LC50 > 2.55 mg/l
ニッケル	経口摂取	ラット	LD50 > 9,000 mg/kg

ATE=推定急性毒性

皮膚腐食性及び皮膚刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
銅	ウサギ	刺激性なし
ポリエチレンテレフタレート	ヒト	刺激性なし
酸化アルミニウム	ウサギ	刺激性なし
ニッケル	ウサギ	わずかな刺激

眼に対する重篤な損傷又は眼刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
----	-----	---------

銅	ウサギ	軽度の刺激
ポリエチレンテレフタレート	ヒト	刺激性なし
酸化アルミニウム	ウサギ	刺激性なし
ニッケル	ウサギ	軽度の刺激

皮膚感作性

名称	生物種	値又は判定結果
ポリエチレンテレフタレート	ヒト	区分されない。
ニッケル	ヒト	感作性あり

呼吸器感作性

セクション 3 に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い。

生殖細胞変異原性

名称	経路	値又は判定結果
ポリエチレンテレフタレート	In vitro	変異原性なし
酸化アルミニウム	In vitro	変異原性なし

発がん性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
酸化アルミニウム	吸入した場合	ラット	発がん性なし
ニッケル	吸入した場合	類似化合物	発がん性

生殖毒性

生殖発生影響

セクション 3 に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い。

標的臓器

特定標的臓器毒性、単回ばく露

セクション 3 に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い。

特定標的臓器毒性、反復ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
ポリエチレンテレフタレート	経口摂取	心臓 皮膚 内分泌系 骨、歯、爪及び/又は毛髪 造血器系 肝臓 免疫システム 筋肉 神経系 眼 腎臓および膀胱 呼吸器系	区分されない。	ラット	NOAEL 非該当	13 週
酸化アルミニウム	吸入した場合	塵肺症	陽性データはあるが、分類には不十分。	ヒト	NOAEL 非該当	職業性被ばく

酸化アルミニウム	吸入した場合	肺線維症	区分されない。	ヒト	NOAEL 非該当	職業性被ばく
ニッケル	吸入した場合	呼吸器系	長期あるいは反復ばく露により組織に悪影響を及ぼす。	ラット	LOAEL 0.001 mg/l	13 週

吸引性呼吸器有害性

セクション 3 に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い。

製品及び成分に関する追加の毒性情報が必要な場合には、本SDSの 1 ページに記載した住所、電話番号にご連絡ください。

12. 環境影響情報

セクション 2 で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しないことがあります。セクション 2 の分類に関する追加情報が必要な場合は、弊社にお問い合わせください。また、成分の環境中での運命及び有害性は、成分の含有が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、この項の内容と一致しないことがあります。

生態毒性

製品での試験データは無い。

材料	CAS番号	生物種	種類	ばく露	テストエンドポイント	試験結果
銅	7440-50-8	緑藻類	実験	72 時間	有効濃度は観察されない。	0.0003 mg/l
ポリエチレンテレフタレート	25038-59-9		分類にデータが利用できない、あるいは不足している。			
アクリル酸アルキルエステル共重合物	26760-85-0		分類にデータが利用できない、あるいは不足している。			
酸化アルミニウム	1344-28-1	魚	実験	96 時間	LC50	>100 mg/l
酸化アルミニウム	1344-28-1	緑藻類	実験	72 時間	EC50	>100 mg/l
酸化アルミニウム	1344-28-1	ミジンコ	実験	48 時間	LC50	>100 mg/l
酸化アルミニウム	1344-28-1	緑藻類	実験	72 時間	有効濃度は観察されない。	>100 mg/l
キャスターオイル、TDI ポリマー	67700-43-0		分類にデータが利用できない、あるいは不足している。			
ヘキサメチルシクロトリシロキサンポリマー	9016-00-6		分類にデータが利用できない、あるいは不足している。			
ニッケル	7440-02-0	緑藻類	実験	72 時間	EC50	0.18 mg/l

残留性・分解性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
銅	7440-50-8	分類にデータが	該当なし。	該当なし。	該当なし。	該当なし。

		利用できない、あるいは不足している。				
ポリエチレンテレフタレート	25038-59-9	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし。	該当なし。	該当なし。	該当なし。
アクリル酸アルキルエステル共重合物	26760-85-0	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし。	該当なし。	該当なし。	該当なし。
酸化アルミニウム	1344-28-1	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし。	該当なし。	該当なし。	該当なし。
キャスターオイル、TDIポリマー	67700-43-0	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし。	該当なし。	該当なし。	該当なし。
ヘキサメチルシクロトリシロキサンポリマー	9016-00-6	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし。	該当なし。	該当なし。	該当なし。
ニッケル	7440-02-0	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし。	該当なし。	該当なし。	該当なし。

生体蓄積性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
銅	7440-50-8	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし。	該当なし。	該当なし。	該当なし。
ポリエチレンテレフタレート	25038-59-9	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし。	該当なし。	該当なし。	該当なし。
アクリル酸アルキルエステル共重合物	26760-85-0	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし。	該当なし。	該当なし。	該当なし。
酸化アルミニウム	1344-28-1	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし。	該当なし。	該当なし。	該当なし。
キャスターオイル、TDIポリマー	67700-43-0	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし。	該当なし。	該当なし。	該当なし。
ヘキサメチルシクロトリシロキサンポリマー	9016-00-6	実験 BCF—その他	72 時間	生物濃縮係数	1250	別法
ニッケル	7440-02-0	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし。	該当なし。	該当なし。	該当なし。

土壌中の移動性

データはない。

オゾン層への有害性

データはない。

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

関係法令に従って、産業廃棄物として自社で処分するか産業廃棄物処理業者に委託して処分する。

14. 輸送上の注意

船舶安全法、航空法の危険物に該当しない。 取扱い及び保管上の注意欄に述べられている一般的注意に従ってください。

15. 適用法令

本SDSの適用法規の内容は、2017年3月1日施行の改正労働安全衛生法に基づいて記載されています。

主な法規制物質

法規名			
成分	安衛法通知政令番号	P R T R 政令番号	毒物及び劇物取締法
銅	379（銅及び銅化合物）	該当なし。	該当なし。
ニッケル	418（ニッケル）	第1種308（ニッケル）	該当なし。
酸化アルミニウム	189（酸化アルミニウム）	該当なし。	該当なし。

日本国内法規制（主な適用法令）

適用しない。

この製品は成形品なので、毒物劇物取締法、P R T R 法および労働安全衛生法の対象外。

16. その他の情報

改訂情報

改訂情報なし

免責事項：この安全データシート情報は、発行時において正確であると信じられるものです。当社は、法的な要求事項を除き、安全データシートの記載事項について、製品の使用に伴う損失や災害等を補償するものではありません、本安全データシートの記載内容は、記載されている範囲外の使用、あるいは他の物質と組み合わせての使用では効力を持ちません。したがって、製品が使用目的に合致しているかについては、お客様ご自身でご確認ください。

3MジャパングループのSDSは日本のウェブサイトから入手できます。